



代表の大吉氏夫婦

経営概要

- ◆代表者、所在地
大吉徹治、鹿児島県指宿市
- ◆設立年
令和4年7月
- ◆経営規模
キャベツ40ha、枝豆10ha、ケール3.8ha等
- ◆従業員数
パート・アルバイト8名
- ◆事業内容
キャベツ、枝豆、ケールを生産し、平成28年にJGAP認証を、令和2年にはASIAGAP認証を取得。令和元年11月からはキャベツの輸出に取り組む。

1 現状及び相談内容

法人化に向け、雇用者の労務管理、社会保険等について専門家からの助言が必要と考え、普及指導員に相談し、かごしま農業経営・就農支援センターを紹介したことをきっかけに、令和3年7月に法人化に向けた支援がスタートした。

2 支援内容

経営診断を実施したところ、経営管理に課題があることが判明したため、税理士を派遣し、財務や経営管理について助言を行った。

また、社会保険労務士が雇用者の労務管理や社会保険等に関する助言や就業規則の策定に係る支援を実施した。

3 人材の確保・育成に資する取組

★夏季休暇などの長期休暇の設定、勤務時間のシフト制と希望による在宅ワークを組み合わせることもできるようにするなど柔軟な働き方ができる環境を実現

■ライフスタイルに合わせた働き方を推奨

子育て期の女性が働きやすい環境づくりに取り組んでおり、勤務時間のシフト制にこだわらない柔軟な勤務体制や、事務作業においては在宅ワークを取り入れるなど、ライフスタイルに合わせた柔軟な働ける体制を整備した。

■勉強会やミーティングの実施

従業員とのコミュニケーションを円滑にするため、勉強会やミーティングを定期的に実施し、お互いの意思疎通と情報共有を図っている。

■夏休み等休日期間の導入

農閑期である7月下旬から8月までと年末年始は休日期間を設定したことで、子育て期の女性従業員に喜ばれており、雇用の安定化にもつながっている。

■GAP認証の取得

「働きやすい環境づくり」を目指して、GAP認証に取り組み、併せて作業用トイレ、休憩室等ハード面の整備を行ったことで、従業員の作業環境を改善した。



ミーティングの様子

今後の意気込み

繁忙期はデワークの活用などにより労働力を確保しており、従業員のフレキシブルな働き方を実践し、雇用の安定化につなげていきたい。

また、更なる経営安定のため、今後は、特定技能実習生の受け入れにも取り組みたい。

専属スタッフ所感

露地野菜の輸出なども手掛け、規模拡大に伴う設備導入や資金管理など大きな動きがある中、支援チームが相談者の課題や不安を具体的に整理した支援計画を策定し、1年目は経営管理の見直しを行い、それを踏まえて2年目に法人化した。支援により経営実態に合った法人化や雇用環境の整備が図られた。